

## 令和5年度 第1回総合教育会議 議事録

会議名称	令和5年度 第1回総合教育会議
開催日時	令和5年8月7日（月） 10時00分～11時00分
会 場	芦屋町 本庁舎3階 課長会議室
委員の出欠	<p><b>【委員】</b></p> <p>町 長           波多野 茂丸   〔出席〕</p> <p>教 育 長       三 榊 賢二   〔出席〕</p> <p>教育委員       長戸 隆弘   〔出席〕</p> <p>教育委員       井上 弘行   〔出席〕</p> <p>教育委員       森山 真奈美〔出席〕</p> <p>教育委員       佐伯 慎也   〔出席〕</p> <p><b>【委員以外の出席者】</b>（オブザーバー）</p> <p>副 町 長                            中西 新吾</p> <p>生涯学習課長                        本石 美香</p> <p>芦屋釜・歴史文化課長                新郷 英弘</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>企画政策課長                        池上 亮吉</p> <p>企画政策課 企画係長                矢野 健太</p> <p>企画政策課 企画係                    福原 知里</p>
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 芦屋町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価報告書について</li> <li>2 第3次芦屋町教育大綱の策定について</li> <li>3 その他</li> </ol>
合意・決定事項	<p>○「芦屋町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価報告書」の内容について了承される。</p> <p>○「第3次芦屋町教育大綱の策定」の内容について了承される。</p> <p>○次回の会議は10月上旬に開催予定。成案化した第3次芦屋町教育大綱について説明予定。ただし、緊急の事案があれば、その都度開催する。</p>
傍聴者	なし

# 令和5年度 第1回総合教育会議 議事録

## 1 町長あいさつ

教育長及び教育委員の皆さんには、芦屋町の教育行政の推進にあたり、ご尽力をいただき、感謝を申し上げます。

また、佐伯委員においては、今年の6月に教育委員に就任し、今回初めての参加となるが、忌憚のない意見をいただければと思う。

さて、今年の5月に町長選があり、5期目の町政運営を担わせていただくことになり、その際のマニフェストに総合教育会議に関連する事項としては、「教育力アップ戦略」として、学力向上施策の推進、小中学校の給食費の半額補助の拡大の検討、電子図書館の導入などを掲げている。

また、「芦屋釜の振興・芦屋港の活性化などの推進戦略」として、国指定重要文化財「芦屋霰地真形釜（あしやあられじしんなりがま）」のPR、収蔵展示施設の増築、鋳物師の育成などを掲げている。

これらは選挙を通じて住民の皆さんの交わした約束であり、これらの実現に向け精一杯取り組んでまいりますので、教育委員の皆さんのご支援をいただきたいと思う。

終わりに、本日の会議では、芦屋町教育大綱推進プランに関して実施された事務の管理や執行状況に関する点検と評価の報告書とともに、これに対する学識経験者からの意見、そして第3次芦屋町教育大綱について説明をすることになっている。

今後の芦屋町の教育のため、委員の皆さんからの忌憚ない意見をお願い申し上げます。

## 2 議 題

### (1) 芦屋町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価報告書について

【資料1】芦屋町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価報告書

【資料2】「令和4年度芦屋町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価」についての意見書

- 主に、学校教育に関する事項は三柵教育長、社会教育に関する事項は本石生涯学習課長、歴史・文化に関する事項は新郷芦屋釜・歴史文化課長より説明。

#### 【意見など】

- 芦屋釜の里について、次の鋳物師後継候補の見通しをどう考えているのか。  
⇒ 昨年度、鋳物師後継候補者の募集を2回実施したが、応募がなかった。今年度改めて募集を行っており、1次の申込締切を8月4日としていた。詳細については、明日報告を受ける予定であるが、事前報告の段階では何人か応募はあっているとのことである。  
今回の募集では、インターンシップ（就業体験、個別面談等）を選考内容に組み込んでおり、2人募集で11月末に選考を終了する予定である

- 佐野市がブラタモリで紹介されていた。ブラタモリのような全国的な方法で紹介されると、芦屋釜の情報がもっと広がるように感じる。
- 芦屋釜の里で上映されている、子ども向けの芦屋釜の紹介 DVD があるが、学校で子どもたちに見せ、芦屋釜を子どもたちに浸透させたらいいと思う。  
⇒ DVD について、学校で使用しても問題ないため、是非見ていただきたい。
- 芦屋釜の里の PR について、現在芦屋釜の里のホームページがあるが、その英語版はあるのか。  
⇒ 英語版はないが、翻訳機能はある。
- 外国の方がホームページを見て、芦屋がいいなと思えるような英文のホームページとしてほしい。  
⇒ ホームページの翻訳機能は単純な翻訳であるため、外国の方からは不自然な翻訳となっているかもしれない。検討させてほしい。
- 家庭学習について、タブレットの持ち帰りについて検討していると思うが、現状、どう考えているのか。  
⇒ 家庭学習については例年取り組んでいるが、なかなか難しい状況である。一方で、学校によっては約 9 割の児童が学年相応の学習を実施できている。このため、その手法を他の学校に広げていくのも一つだと考えている。タブレットの持ち帰りについては検討を進めているところであるが、タブレットを持ち帰らずにクラウド利用可能な授業支援ソフト等も含め検討している。
- SNS の使い方について、保護者を対象とした講演会など、子どもだけでなく保護者に向けたサポートをしてはどうか。  
⇒ PTA の講演会で SNS についての危機管理といった研修会を実施しているが、来てほしい家庭が来ていない現状がある。学校としても、危機感をもって取り組むべき問題であると認識している。また、社会教育分野においても、広報あしやで啓発記事を掲載しているが、どこまでの家庭が読んでくれているか分からない。
- PTA の講演会は講師が警察の方で、SNS は危険でこういった事件が起きているかといった内容が大半であり、SNS をどう学習していくか、といった教育的な内容がなかった。そういった SNS 教育の内容についてサポートしてはどうか。  
⇒ PTA からの講演に関する相談もあっているので、今の意見を踏まえ、引き続き PTA と連携しながら取り組んでいきたい。

## (2) 第 3 次芦屋町教育大綱の策定について

### 【資料 3】第 3 次芦屋町教育大綱の策定について

### 【資料 4】第 3 次芦屋町教育大綱（案）

- 全体説明や実施期間については、矢野企画係長より説明。第 3 次芦屋町教育大綱（案）の内容のうち、学校教育に関する事項は三柵教育長、社会教育に関する事項は本石生涯学習課長、歴史・文化に関する事項は新郷芦屋釜・歴史文化課長と本石生涯学習課長より説明。

### 【意見など】

なし。

(3) その他

[事務局]

- 次回の会議は 10 月上旬に開催予定。成案化した第 3 次芦屋町教育大綱について説明予定。ただし、緊急の事案があれば、その都度開催する。